

# 第7回 ものづくり環境セミナー REACH規則に対する富士通の新たな取り組み ～サプライチェーンにおける化学物質情報伝達について～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社製品ならびにサービスに格別なご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年ハイブリッドカーや省エネ家電など、環境にやさしい製品に対する消費者の注目度が高まる中、さらにエコカー減税やエコポイントなど優遇政策により、環境に対するニーズはますます拡大しています。また、欧州に数多くの製品を輸出している日本企業は、同時に REACH規則など厳しい環境規制により、投資抑制の続く厳しい状況下、化学物質管理業務の効率化が迫られています。このような状況のもと、企業は法令順守や社会的責任を自覚し、経済面・環境面・社会面でバランスの取れた経営がより一層求められています。

本セミナーでは、REACH規制に対する富士通の新たな取り組みとして、**JAMP-GP接続サービス**を含むITを活用した化学物質管理について講演いたします。

ご多用の折りとは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご来場賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

## ■ 日時・会場

平成21年10月9日(金) 13:00～16:45 (受付開始12:30)

富士通 Platform Solution Center

世界貿易センタービル30階

〒105-6125 東京都港区浜松町2-4-1

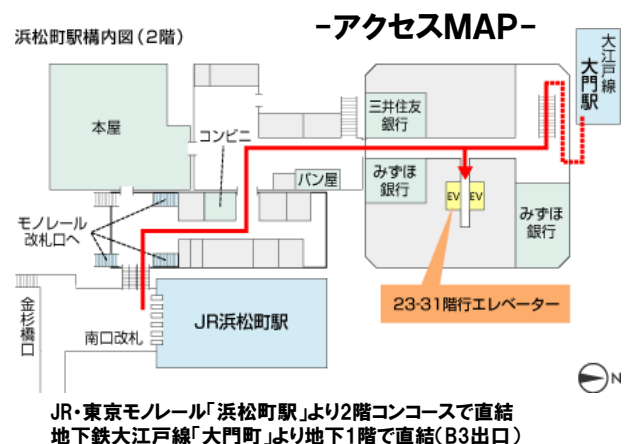
## ■ 参加費

無料(事前登録制)

## ■ 定員

50名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

## ■ プログラム



時間	内容
13:00～	ご挨拶
13:10～	「REACH規則に対する富士通の新たな取り組み」 ～サプライチェーンにおける化学物質情報伝達について～ 富士通株式会社 環境本部 環境技術統括部 統括部長 藤井 正隆
14:40～	「企業間の含有化学物質情報伝達の効率化に向けて」 ～ProcureMART(調達SaaS)環境情報交換サービスのご紹介～ 富士通株式会社 アウトソーシング事業本部 山本 晃裕
15:30～	「ITを活用した化学物質情報伝達の現状と今後の動向」 ～含有化学物質管理システムPLEMIA/ECODUCEご紹介～ (株)富士通長野システムエンジニアリング PLMソリューション事業部 荒木 潤

## ■ 主催

(株)富士通長野システムエンジニアリング 協賛:富士通株式会社

# お申し込み方法

次のいずれかの方法でお申し込み下さい。

- Web申し込み : <http://jp.fujitsu.com/fns/events/20091009.html>

20091009 富士通長野

検索

- E-mail申し込み : [fns-tokyo-info@ml.jp.fujitsu.com](mailto:fns-tokyo-info@ml.jp.fujitsu.com)

お名前・貴社名・ご所属/役職・ご住所・TEL・E-mailをご記入の上、  
件名に「10月9日ものづくり環境セミナー申し込み」とご記入いただきお申し込み下さい。

## [個人情報の取り扱いについて]

お申込み時の個人情報につきましては、当社が本セミナーの受付手続に利用し、それ以外の目的での利用や、第三者への提供および、取り扱いの委託はいたしません。また、本セミナーを通じて取得させていただく個人情報は、当社の個人情報保護方針に基づき、適切・安全に管理いたします。  
(<http://jp.fujitsu.com/group/fns/privacy/>)  
取得させていただいた個人情報に関して、利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去を、お申込みされた御本人が、書面・電話・Eメール等で求めることができます。

## [個人情報に関するお問合せ先]

株富士通長野システムエンジニアリング PLM営業部 部長 川上 信太郎  
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-16 TEL:048-649-2888 (e-Mail : [fns-tokyo-info@ml.jp.fujitsu.com](mailto:fns-tokyo-info@ml.jp.fujitsu.com))

# 講演内容詳細

## ここでだけ、REACH規則に対する富士通の取り組みすべてお話しします

富士通が社内の資材調達で培った業務・運用ノウハウを結集して開発したグローバルなe-プロキュアメントの環境を利用した、サプライチェーンにおける化学物質情報の伝達方法について講演いたします。

時間	内容
13:00~13:10	ご挨拶
13:10~14:30	「REACH規則に対する富士通の新たな取り組み」 ～サプライチェーンにおける化学物質情報伝達について～ 近年、含有化学物質情報管理をはじめとする環境経営の重要性の高まりから、企業間における化学物質情報の伝達頻度が飛躍的に増えつつあり、業務の効率化が求められています。 本公演では日本国内のアーティクル製造企業の果たすべき役割である「サプライチェーンにおけるSVHC(高懸念物質)の情報伝達」において、日本企業に求められるもの、またその情報伝達の手段について、富士通グループの取り組みを講演いたします。
休憩(14:30~14:40)	
14:40~15:30	「企業間の含有化学物質情報伝達の効率化に向けて」 ～ProcureMART(調達SaaS)環境情報交換サービスのご紹介～ ProcureMART環境情報交換サービスは、調達SaaSとしてこれまで10年以上、14,000社を超える企業に利用頂いているデータ交換基盤に、JAMP-商用AS機能を付与し、サプライチェーンの化学物質情報伝達における効率化のカギとなる、JAMP-GPへの利用を可能にしました。 本セッションでは、このProcureMART環境情報交換サービスの機能と、JAMP-GPを利用する上でのポイントをご紹介します。
休憩(15:30~15:40)	
15:40~16:30	「ITを活用した化学物質情報伝達の現状と今後の動向」 ～含有化学物質管理システムPLEMIA/ECODUCEご紹介～ 化学物質管理業務を効率よく実現するためには、ITによる業務支援が効果的です。本講演では、PLEMIA/ECODUCEを活用した化学物質管理業務の効率化方法についてご紹介いたします。 また、サプライチェーンにおいて、ネットワークを介した化学物質情報を伝達するための課題/解決方法の紹介や、他社ではどのようにIT化を進めているのかについて、インターネットを活用した含有化学物質管理のソリューションをご紹介します。
質疑応答(16:30~16:45)	

\*上記プログラムは予告なく変更となる場合がございます。

【お問合せ先】

(株)富士通長野システムエンジニアリング PLM営業部  
TEL:048-649-2888  
セミナー事務局: 和賀井、玉水、永井

関連製品ホームページ:「PLEMIA/ECODUCE」  
<http://jp.fujitsu.com/group/fns/services/plm/ecoduce/>